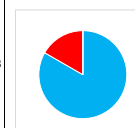
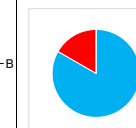
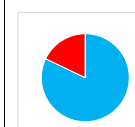
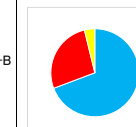

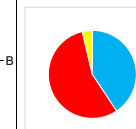
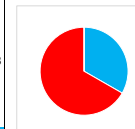
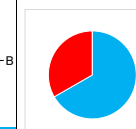

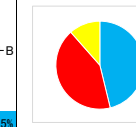
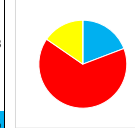
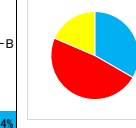

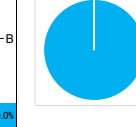

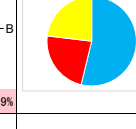

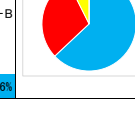


令和7年度 中名田小学校学校評価シート No.2

重点目標	具体的取組	備考	評価の観点・目標指数	判断基準	%	**	前期評価		後期評価		
							前期評価	%	後期評価	%	
自分も相手も思いやれる子	対話を通して、お互いの良さを認め、伸ばし合える人間関係づくり	教職員	・児童一人一人の良さを見つけ、それを伸ばすような指導に努める	児童が友達と仲良くしたり助け合ったりできる教育活動を実施することができたか。	あなたは、児童が友達となかよくしたり助け合ったりすることができるように努めましたか。			A+B		A+B	
				A できた。	A	83.3%					
				B どちらかという 못했다。	B	16.7%					
				C どちらかというできなかった。	C	0.0%					
				D できなかった。	D	0.0%					
				【目標指数】A+Bが80%以上		100.0%					
	児童	あなたは、友達と仲良くしたり助け合ったりすることができたか。	あなたは、友達となかよくしたり助け合ったりすることができましたか。					A+B		A+B	
	A できた。	A	82.1%								
	B どちらかという 못했다。	B	17.9%								
	C どちらかというできなかった。	C	0.0%								
	D できなかった。	D	0.0%								
	【目標指数】A+Bが80%以上		100.0%								
保護者	児童は、友達と仲良くしたり助け合っているか。	お父さんは、友達となかよくしたり助け合ったりできていましたか。					A+B		A+B		
A できた。	A	50.0%									
B どちらかという 못했다。	B	46.2%									
C どちらかというできなかった。	C	3.8%									
D できなかった。	D	0.0%									
【目標指数】A+Bが80%以上		96.2%									
・気持ちのよいあいさつ、元気な返事、場に応じた言葉づかいの習慣化を図る	教職員	・気持ちのよい挨拶や返事、言葉遣いができる子の育成に取り組むことができたか。	・気持ちのよい挨拶や返事、言葉遣いができる子の育成に取り組むことができたか。	あなたは、児童が気持ちのよい挨拶や返事、言葉づかいをすることができるように努めましたか。				A+B		A+B	
				A できた。	A	33.3%					
				B どちらかという 못했다。	B	66.7%					
				C どちらかというできなかった。	C	0.0%					
				D できなかった。	D	0.0%					
				【目標指数】A+Bが80%以上		100.0%					
	児童	あなたは、気持ちのよい挨拶や返事、言葉づかいをすることができましたか。	あなたは、気持ちのよい挨拶や返事、言葉づかいをすることができましたか。					A+B		A+B	
	A できた。	A	53.6%								
	B どちらかという 못했다。	B	46.4%								
	C どちらかというできなかった。	C	0.0%								
	D できなかった。	D	0.0%								
	【目標指数】A+Bが80%以上		100.0%								
保護者	児童は、気持ちのよい挨拶や返事、言葉遣いをすることができたか。	お父さんは、気持ちのよい挨拶や返事、言葉づかいをすることができましたか。					A+B		A+B		
A できた。	A	19.2%									
B どちらかという 못했다。	B	65.4%									
C どちらかというできなかった。	C	15.4%									
D できなかった。	D	0.0%									
【目標指数】A+Bが80%以上		84.6%									
・日々の学校生活の中で、思いを伝え聞き合い、様々な問題を解決する力を育てる	教職員	学校が楽しいと思える教育活動を実施することができたか。	学校が楽しいと思える教育活動を実施することができたか。	あなたは、児童が学校に来ることが楽しいと思うことができるように努めましたか。				A+B		A+B	
				A できた。	A	66.7%					
				B どちらかという 못했다。	B	33.3%					
				C どちらかというできなかった。	C	0.0%					
				D できなかった。	D	0.0%					
				【目標指数】A+Bが80%以上		100.0%					
	児童	学校に来ることが楽しいか。	あなたは、学校に来ることが楽しいですか。					A+B		A+B	
	A 楽しい。	A	64.3%								
	B どちらかという楽しい。	B	17.9%								
	C どちらかという楽しくない。	C	17.9%								
	D できなかった。	D	0.0%								
	【目標指数】A+Bが80%以上		82.2%								
保護者	児童は、学校に行くことが楽しそうか。	お父さんは、学校に行くことが楽しそうですか。					A+B		A+B		
A 楽しそう。	A	61.5%									
B どちらかという楽しそう。	B	34.6%									
C どちらかという楽しくなさそう。	C	3.9%									
D 楽しくなさそう。	D	0.0%									
【目標指数】A+Bが80%以上		96.1%									